

2025年8月29日

国立大学法人政策研究大学院大学

契約担当役

大学運営局長 森 下 平

「政策研究大学院大学施設維持管理事業に係るPPP／PFI導入可能性調査等業務」に係る説明書に対する質問について（回答）

公示日から説明書に対する質問書の提出期限の日までに提出等があった質問への回答は下記のとおりです。

記

番号	質問	回答
1	見積書様式はありますか。無ければ社内様式を使用して良いですか。	様式は定めておりません。社内様式を使って頂いて問題はございません。
2	見積使用単価について、社内積算時に単価を変えて計算する可能性がありますますが問題ないでしょうか。	国基準で既定の単価がある場合は、見積で社内補正後の単価に置き換えてあっても発注者側で国基準単価に差し替えることになります。今回の場合は国基準単価を使用の上で補正計算等の表現をして下さい。
3	導入可能性調査の企画提案の際にもアドバイザリー業務に関する提案を含めますか。	両業務を総合的に評価したいと考えています。企画提案書提出様式の中にアドバイザリー業務に関する記述を求める旨明記している項目もありますので、最低限そちらに表現して下さい。
4	契約書に随意契約する旨の記述はありますか。無ければ社内法務部署と調整のうえ追記をお願いする可能性があります。	記述はございません。社内判断で必要であれば別途協議をお願いします。
5	現行の維持管理事業の履行状況を勘案して、現状維持か新規参入か望ましいのはどちらでしょうか。	現行事業者、新規参入事業者、ともに排除するものではありません。可能な範囲で、いずれも可能性がある形で検討をお願いします。
6	説明書記6に記載の受注資格の喪失について、誓約書等提出の必要はありますか。	今回は大学が定める様式の誓約書のみ提出を必須としており、受注資格の喪失に関する誓約は必須ではありません。提出を拒むものではありません。
7	任意様式による追加記述を提出してよい（説明書記16（8））とのことですが、追加記述の意図を最初に記載すべきでしょうか。	追加の意図を書いて頂くと審査委員にとって分かりやすくなりますので、書いて頂く方が望ましいです。

以上